

2023年度第2回 [事前・外部]評価委員会審議結果

【評価結果】S(特に顕著な成果や特別な成果の創出が認められる)
 A(顕著な成果の創出が認められる)
 B(標準、着実な業務運営がなされている)
 C(より一層の工夫・改善等が期待される)

(研究実施項目:事前評価)

NO.	テーマ	研究テーマ名	研究責任者	内部評価	外部評価
1	1B	港湾における津波漂流物による脆弱性と対策効果の定量的評価に関する検討	千田 優	A	B
2	1B	海面上昇と高潮・高波の増大が外郭施設に及ぼす影響に関する研究	鈴木 高二朗	A	—
3	1B	数値波動水槽と水理実験を併用した設計法の導入	鶴田 修己	B	—
4	3B	湿潤条件を考慮したコンクリート部材接合部の設計・施工方法に関する検討	田中 豊	B	—
5	3B	デジタル技術を活用した港湾構造物の維持管理の省力化・高度化に関する研究	山路 徹	A	B
6	4A	マルチビームクラウド処理システム(AIMS)の改良	松本 さゆり	B	B
7	4A	沿岸の環境と災害に対応するサイバーフィジカルシステム技術の開発	細川 真也	B	B
8	1A	地震災害および被災要因調査	小濱 英司	A	A
9	1A	地震学的・地盤工学的知見に基づく地震動の事後推定技術に関する検討	野津 厚	A	—
10	1A	地震動作用後を対象とした沿岸域施設の変形予測手法の検討	大矢 陽介	B	—
11	2A	湾口における大気・海洋環境モニタリングと解析	細川 真也	B	A
12	3A	電気浸透脱水を用いた浚渫土の減容化に関する研究	杉山 友理	A	B
13	4B	海中でのデータ長期測定のためのモニタリングシステムの構築	山路 徹	B	—

【評価結果】5:非常に優れている
 4:優れている
 3:普通
 2:やや劣る

(特定萌芽的研究:事前評価)

NO.	テーマ	研究テーマ名	研究責任者	内部評価	外部評価
1	2B	港湾構造物のサステナビリティ設計に関する基礎的検討	中村 董	3	—
2	3B	海水曝露環境でのセメント固化処理土の劣化メカニズムの解明と耐海水用固化材の開発	佐藤 樹	4	4
3	4A	AIを用いたステレオカメラシステムによる水中ロボット用障害物検知システムの検討	喜寿 司	3	—
4	4B	システムオブシステムズに基づくコンテナターミナル間連携ソリューションに関する研究	犬塚 秀世	3	—
5	4B	複雑ネットワークに着目した物流を介して港湾に侵入する外来生物の侵入機構に関する研究	本間 翔太	3	4